



平成29年度

農林水産省 6次産業化サポート事業

「食材開拓フェア等開催支援事業」

実施報告書



主催：リッキービジネスソリューション株式会社

実施内容

外食・中食産業において地場産食材の活用を促進し、付加価値向上による外食・中食産業の活性化を図るため、以下の取組を実施。

(1) 産地懇談会の開催

生産現場に外食・中食事業者が出向き、生産現場等の視察、農林漁業者等との意見交換やマッチング等を実施する懇談会を、全国4カ所で開催。

(2) 都市部懇談会の開催

全国各地の農林漁業者等がブースを出展し、外食・中食事業者と商談等を実施する懇談会を東京都内にて開催。

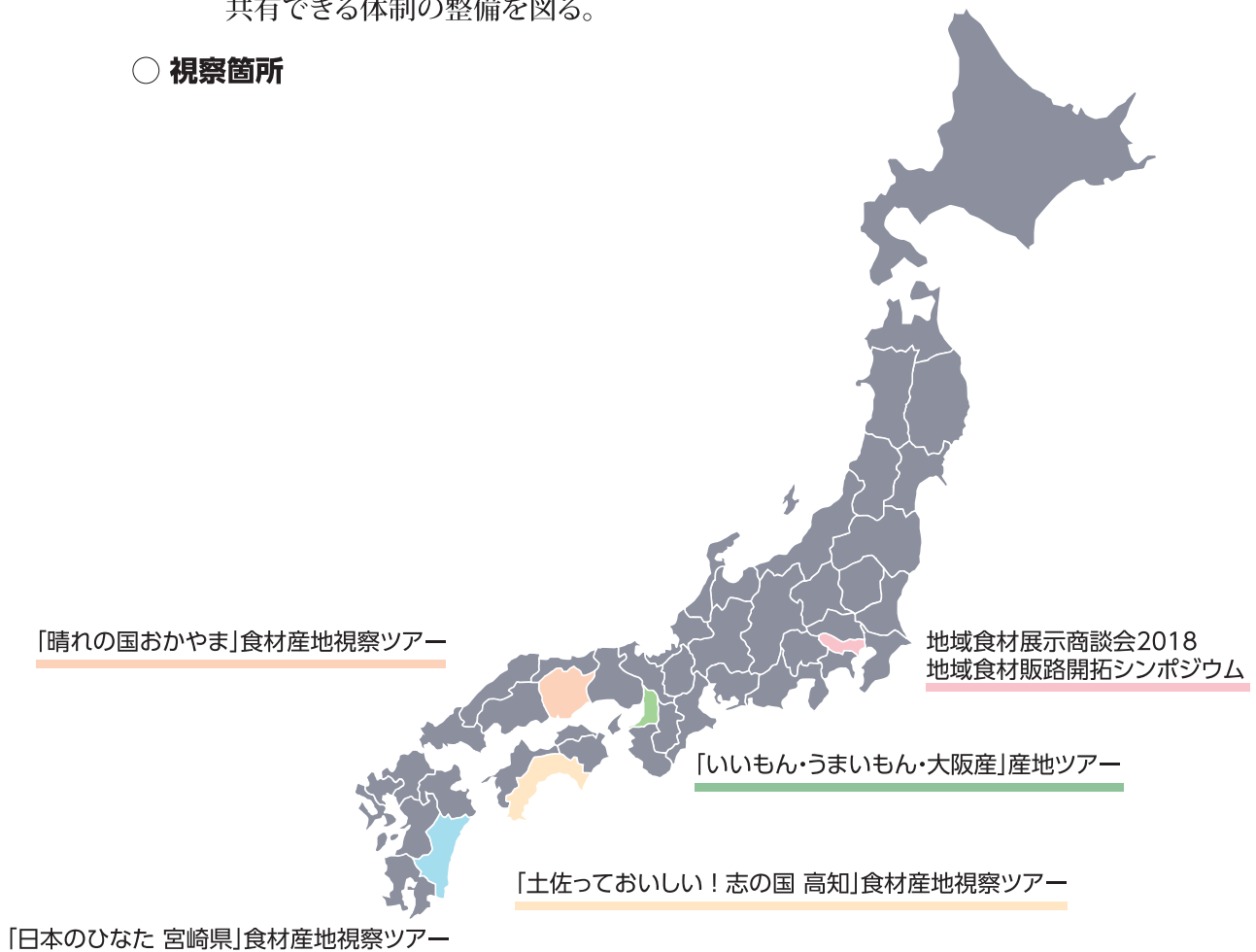
(3) シンポジウムの開催

外食・中食産業における地場産食材活用等について、生産者と外食・中食事業者が優良事例や課題等を共有することを目的としたシンポジウムを開催。

(4) 食材に係る情報受発信体制の整備

各地の地場産食材に関する情報及び外食・中食事業者のニーズ等の情報を収集。WEB等を活用し、その情報を外食・中食事業者や農林漁業者等に対して発信することにより、相互に必要な情報を緊密に共有できる体制の整備を図る。

○ 視察箇所



目次

(産地懇談会)

2017年8月31日・9月1日

「いいもん・うまいもん・大阪産(もん)」産地ツアー P.3

(産地懇談会)

2017年10月5・6日

「晴れの国おかやま」食材産地視察ツアー P.7

(産地懇談会)

2017年11月21・22日

「土佐っておいしい！志の国 高知」食材産地視察ツアー P.11

(産地懇談会)

2017年12月7・8日

「日本のひなた 宮崎県」食材産地視察ツアー P.15

(都市部懇談会)

2018年2月27日

地域食材展示商談会2018 P.19

(シンポジウム)

2018年2月27日

地域食材販路開拓シンポジウム P.25

(食材に係る情報受発信体制の整備)

ポータルサイト

『地域食材.miru』 P.26

「いいもん・うまいもん・大阪産(もん)」産地ツアー

2017年8月31日(木)、9月1日(金)

■開催概要

視察地 大阪府
(八尾市、柏原市、羽曳野市、富田林市、南河内郡河南町、泉佐野市)

主催 リッキービジネスソリューション株式会社

協力 大阪府、池田泉州銀行

参加事業者 計25社(視察：9社、食材提案会：19社)
※重複3社除く

参加バイヤー 11社15名
株式会社 ひらまつ(ブラッスリー ポール・ボキューズミュゼ)
メゾン・ド・ミナミ
株式会社 プリオコーポレーション
ロイヤル 株式会社
ロイヤルホスト 株式会社
炉端焼うだつ
株式会社 ボウ・チラ
サッポロビール 株式会社
今治国際ホテル
グランドニッコー東京 台場
株式会社 阪急阪神ホテルズ・第一ホテル東京
株式会社 阪急阪神ホテルズ・第一ホテル東京 シーフォート

【趣旨】 大阪府産食材を外食バイヤーおよびシェフへPRすることで、
販路拡大や新規開拓のビジネスチャンスを生み出し、
生産者と外食・中食事業者が情報を交換する機会を創出する。

【商談件数】 375件

【今後取引が見込まれる件数】 63件

(※参加バイヤーのアンケートより)

■視察内容(1日目)

事業者名	食材名	場所
カネ筒農園	紅たで	八尾市
カタシモワイナリー	大阪産ワイン	柏原市
駒ヶ谷ぶどう工房	デラウェア	羽曳野市
おいで!とんだばやし推進連絡協議会	えびいも	富田林市

◆『大阪府食材提案会』会場：ホテル大阪ベイトワース

大阪府産の一次産品等を取扱う事業者19社が参加。事業者・バイヤーが自己紹介し、その後商談会を実施。

参加事業者 一覧(19社)

	事業者名	食材名
1	GreenGroove	ヨーロッパアンサラダミックス
2	キノシタファーム	ミニトマト
3	おいで!とんだばやし推進連絡協議会	えびいも
4	株式会社 門真れんこん屋	門真れんこん
5	Kawabata farm	なにわの伝統野菜
6	いずみの農業協同組合	泉州水なす
7	つじい農園	パプリカ
8	前村食品	鳥飼なす
9	JA大阪泉州	泉州水なす
10	アーバンファーム ASAOKA	ミディトマト
11	大阪南農業協同組合	デラウェア
12	有限会社 ツムラ本店	河内鴨モモ肉
13	ヨシダファーム	卵
14	大阪市漁協 株式会社	淀川天然うなぎ
15	basil.sc	バジルソース
16	東養蜂場みつばち農園	天然はちみつ
17	射手矢農園 株式会社	泉州たまねぎドレッシング
18	堺共同漬物 株式会社	泉州特産水なす漬
19	地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所	大阪産(もん)加工品

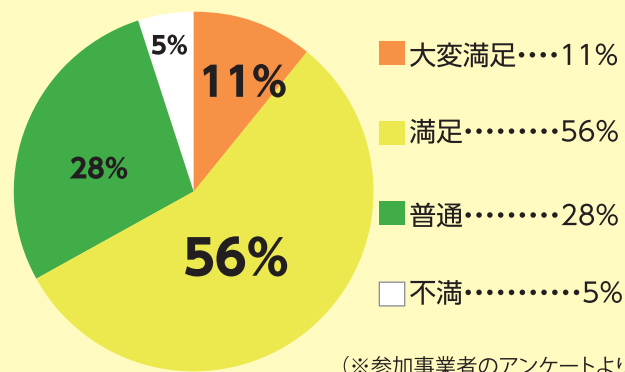
■視察内容(2日目)

事業者名	食材名	場所
ふじいいちじく園	いちじく	羽曳野市
道の駅かなん	地場産食材	南河内郡河南町
JAいずみの愛彩ランド	地場産食材	岸和田市
泉佐野漁協青空市場	大阪湾産魚介類	泉佐野市
JA大阪泉州	泉州水なす	泉佐野市

■参加事業者の声

- ・バイヤーの求める野菜や現状がよく理解できた。今後の新しい販売ルートのきっかけとなりそう。
- ・趣旨や目的が明確で、バイヤーとの距離が近く、1つ1つ丁寧に伝えることができた。
- ・他出展社との交流も広がり、個人的なスキルアップや新たな発展にむけたヒントを得ることができた。

食材提案会満足度



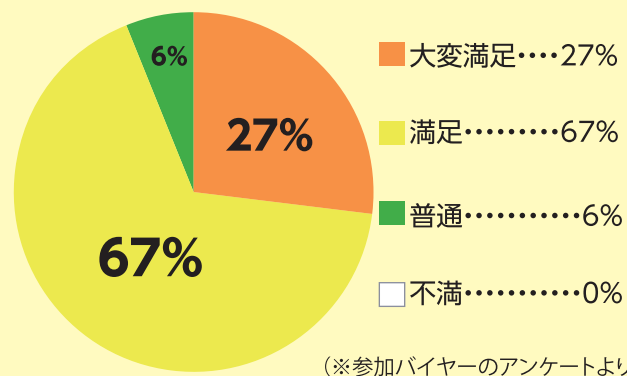
総括

「出展社数が多く、1社あたりの商談時間が短かった」との意見もあったが、「出展社数が多いために横のつながりができた」との意見もあり、参加事業者同士の情報交換の場にもなった。バイヤーが1ブースずつ全ブースを回る形式であり、全バイヤーと商談することができたため、お互いのニーズを知るきっかけとなった。

■参加バイヤーの声 ～視察ツアーを通して～

- ・大阪にこれだけの食材があったことをまったくといっていいほど知らなかった。
- ・大阪に食材はそんなに無いだろうと思っていたが、自分が思っていた以上にたくさんあって驚いた。
- ・都市部以外の「緑の大阪」があることを教えていただけて良かった。
- ・普段触らない商材に携わる方々との出会いが良かった。
- ・産地を巡り、生産者の方の思いを間近で聞ける視察は素晴らしいと思った。
- ・どの生産者もチャレンジ精神旺盛で、他にないものをつくりたいという、こだわりを強く感じた。これからは大阪に注目していきたい。

ツアー参加満足度



総括

視察前、参加バイヤーに大阪府のイメージを尋ねたところ、「大都市で畑が少ない」「ネオン街や道頓堀が頭に浮かぶ」との回答だったが、視察に参加し、そのイメージが一変したようだ。少し郊外に出ただけで、自然豊かな緑溢れる畑が広がっており、特にデラウェアやいちじく等の果物の生産があったことについて、驚いた様子だった。大阪府の「産地」としての一面や、新たな可能性を感じてもらえたように思う。

■当日の様子



大阪視察

岡山視察

高知視察

宮崎視察

地域食材展示商談会

地域食材販路開拓
シンポジウム

ポータルサイト

「晴れの国おかやま」食材産地視察ツアー

2017年10月5日(木)、10月6日(金)

■開催概要

視察地	岡山県 (総社市、岡山市、赤磐市、真庭市、津山市)
主催	リッキービジネスソリューション株式会社
協力	岡山県、トマト銀行
参加事業者	計15社(視察：6社、食材提案会：11社) ※重複2社除く
参加バイヤー	12社15名 キリンシティ 株式会社 株式会社ひらまつ(ブラッスリー ポール・ボキューズ 銀座) 株式会社 プリオコーポレーション メゾン・ド・ミナミ 株式会社 リバティフル ロイヤル 株式会社 ロイヤルホスト 株式会社 炉端焼うだつ 今治国際ホテル グランドニッコー東京 台場 株式会社 阪急阪神ホテルズ・第一ホテル東京 シーフォート 株式会社 阪急阪神ホテルズ・第一ホテル東京 フレンチアンシャンテ 株式会社 プリンスホテル
【趣旨】	岡山県産食材を首都圏の的外食バイヤーおよびシェフへPRすることで、 販路拡大や新規開拓のビジネスチャンスを生み出し、 生産者と外食・中食事業者が情報を交換する機会を創出する。
【商談件数】	225件
【今後取引が見込まれる件数】	35件 (※参加バイヤーのアンケートより)

■視察内容(1日目)

事業者名	食材名	場所
株式会社 ビナン食販	白きくらげ	総社市
プロポスタ	岡山県産食材	岡山市
株式会社 フォーナイン	パクチー	岡山市
室町酒造 株式会社	清水白桃酒	赤磐市

◆『岡山県食材提案会』会場：倉敷国際ホテル

岡山県産の一次産品等を取扱う事業者11社が参加。事業者・バイヤーが自己紹介し、その後商談会を実施。

参加事業者 一覧(11社)

	事業者名	食材名
1	株式会社 フォーナイン	パクチー
2	有限会社 三蔵農林	マッシュルーム
3	株式会社 ビナン食販	白きくらげ
4	株式会社 クニファーム	フルーツマト
5	株式会社 プランター	瀬戸内ばなな
6	有限会社 スコレー	ぶどうジュース
7	株式会社 岡山直売所ネットワーク	乾燥野菜
8	株式会社 夢百姓	ハーブソルト
9	レッドライスカンパニー 株式会社	赤米
10	株式会社 小倉商店	瀬戸内産さわら
11	笠岡市漁業協同組合	鮮魚

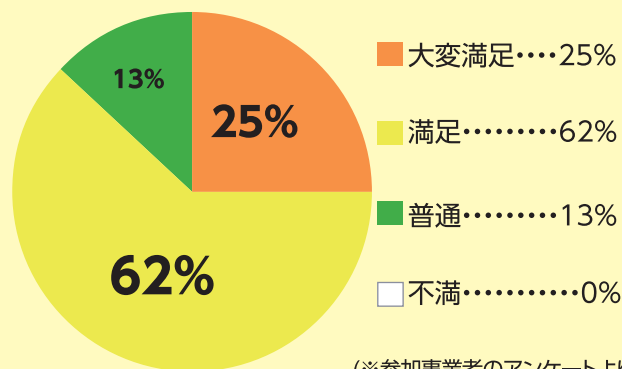
■視察内容(2日目)

事業者名	食材名	場所
総合家畜市場	千屋牛	真庭市
道の駅「風の家」	地場産食材	真庭市
蒜山酪農農業協同組合	ジャージー牛	真庭市
IL RICOTTARO	リコッタフレッシュ	真庭市
道の駅 久米の里	地場産食材	津山市

■参加事業者の声

- ・料理での用途等のご意見やご評価をいただき、今後拡販するにあたり参考になった。
- ・全体的に良い商談ができた。
- ・出品数もお客様の人数も適正で深い話ができた。
- ・工場見学を交えての視察ツアーからのブース出展で大変良かった。

食材提案会満足度



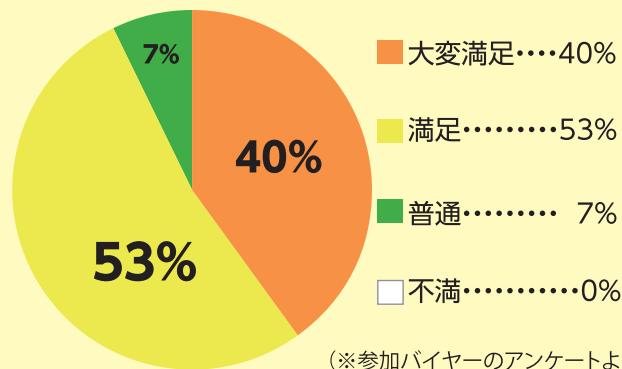
総括

普段会えないバイヤーに様々な意見がもらえたことで、約9割の出展社の回答が満足であった。視察で現場を見学してもらい、食材提案会でバイヤー1社とずつゆっくりと商談ができる流れも好評だった。ただ、果物を扱う事業者からは「もっと旬の時期に見てもらいたかった」との声もあった。

■参加バイヤーの声 ～視察ツアーを通して～

- ・作り手の苦労の味の素晴らしい食材と完成品に頭が下がった。このことを念頭に置いて普段の業務をしたいと思う。
- ・生産者の皆様が食材にしっかり手をかけて育てられていることが分かった。
- ・今まで普通に使っていた野菜や、果樹、生産者のこだわり、ストーリーを発見でき、消費者の方にも説明していきたいと思った。
- ・今まで知らなかった食材や生産者の方との出会いがあり、良かった。
- ・こだわりの食材を自らの目で見ることができ、大変満足。
- ・いろいろな生産者の方から直接お話を伺うことができ、今後の取引にも活用できそう。
- ・食材も豊富だったが岡山県の方々の人柄がとても良かった。

ツアー参加満足度



総括

参加者は、岡山県ならではの黄ニラやパクチーの生産現場、大自然にあふれた蒜山地域を訪れ、今までの岡山県＝フルーツの概念が変わる視察ツアーとなった。子牛のセリは見学したことがないバイヤーが多く、「大変勉強になった」との声が多数寄せられた。生産者は自らがつくる食材に対しての強い想いを持ち、それをバイヤーが強く感じたように思う。

■当日の様子



大阪視察

岡山視察

高知視察

宮崎視察

地域食材展示商談会

地域食材販路開拓
シンポジウム

ポータルサイト

「土佐っておいしい！志の国 高知」食材産地視察ツアー

2017年11月21日(火)、11月22日(水)

開催概要

視察地	高知県 (高岡郡越知町、高岡郡日高村、高知市、南国市、高岡郡四万十町、土佐市)
主催	リッキービジネスソリューション株式会社
協力	高知県地産外商公社、四国銀行
参加事業者	計17社(視察：8社、食材提案会：11社) ※重複2社除く
参加バイヤー	7社10名 恵比寿 笹岡 株式会社 ひらまつ(サンス・エ・サヴァール) 株式会社 ひらまつ(代官山ASOチェレステニ子玉川) 株式会社 ひらまつ(代官山ASOチェレステ日本橋) 株式会社 ひらまつ総合研究所(レストランひらまつ) 株式会社 yougo ロイヤルホスト 株式会社 今治国際ホテル 株式会社 阪急阪神ホテルズ・第一ホテル東京 シーフォート
【趣旨】	高知県産食材を首都圏の外食バイヤーおよびシェフへPRすることで、 販路拡大や新規開拓等のビジネスチャンスを生み出し、 生産者と外食・中食事業者が情報を交換する機会を創出する。
【商談件数】	225件
【今後取引が見込まれる件数】	61件 (※参加バイヤーのアンケートより)

■視察内容(1日目)

事業者名	食材名	場所
越知町仁淀川山椒企業組合	仁淀川山椒	高岡郡越知町
レストラン高知	日高村産トマト	高岡郡日高村
村の駅 ひだか	地場産食材	高岡郡日高村
タカビシ食品	うつぼ	高知市

◆『高知県食材提案会』 会場：土佐力舎

高知県産の一次産品等を取扱う事業者11社が参加。事業者・バイヤーが自己紹介し、その後商談会を実施。

参加事業者 一覧(11社)

	事業者名	食材名
1	一般財団法人 本山町農業公社	ブランド米「土佐天空の郷」
2	四万十ぶしゅかん 株式会社	四万十ぶしゅかん
3	山北みかんライフ	みかん
4	江本農園	スイカ
5	株式会社 安芸水産	生しらす
6	株式会社 みなみ丸	海援鯛
7	合同会社 土佐あぐりーど	土佐はちきん地鶏
8	はたやま夢楽	土佐ジロー
9	四国デュロックファーム	四万十ポーク
10	ビージーエム高知 株式会社	土佐鴨
11	有限会社 安芸グループふぁーむ	焼きナスのアイス

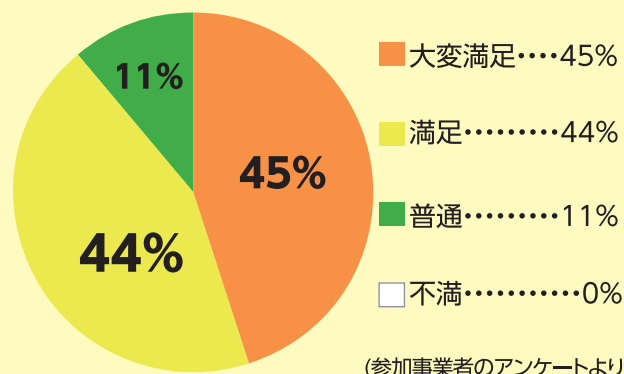
■視察内容(2日目)

事業者名	食材名	場所
株式会社 三谷ミート	土佐あかうし	南国市
ビージーエム高知	土佐鴨	高知市
四国デュロックファーム	四万十ポーク	高岡郡四万十町
四万十野菜 合同会社	里芋	高岡郡四万十町
白木果樹園	土佐分旦	土佐市

■参加事業者の声

- ・食材についてプレゼンができたのは初めてで、印象づけることができ商談に効果的だった。出展社数が小規模でやりやすく、普段お目にかかることないプロの皆様に出逢えた濃密な商談会となった。
- ・小ロットでの取引が可能な飲食店様が多く、また、食に対して興味関心の高いシェフばかりでとても貴重なご縁をいただけて感謝。
- ・食材を求めお越しいただいた方々の本気度の高さに驚き、こうした小グループ同士の効率の良いマッチングはアリだと感じた。

食材提案会満足度



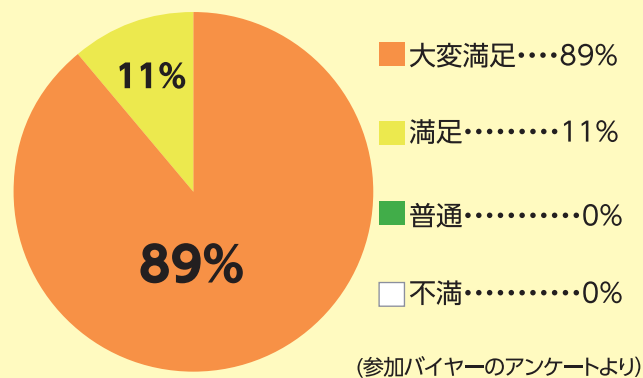
総括

参加バイヤーの本気度が生産者に伝わり、濃密な商談時間となった。商談に入る前に自己紹介の時間を設けたことで、商談がよりスムーズに進んだとの声もあった。今回は1ブース当たりの時間は決めずに、自由に全ブースを回ってもらった。自由度が高く、商談をしやすい一方、時間が足りず全ブースと十分な商談時間を確保できなかったとの声もあったため、商談の進め方については再度検討が必要。

■参加バイヤーの声 ～視察ツアーを通して～

- ・まだまだ自身の知らない食材や調理技術など大変勉強になった。
- ・土地の文化、住民の方々の思い、生産者様の熱意がとても素晴らしい。
- ・直接生産者の方と話すこと、現場を観ることは大切なことなのでとても良い内容で勉強になった。
- ・生産者さんのお話を直接聞く事が出来て、その食材の本当の価値を理解できた。
- ・料理と同じで作り手しかできない伝え方があると思う。そこを聞いた事が魅力的だった。
- ・今まで海の幸のイメージが強かったが、山の幸、大地の恵みの良さも十分に感じる事が出来た。

ツアー参加満足度



総括

農・畜・水産物を満遍なく視察することができ、生産者の熱い思いにも触れ、全員が満足との回答であった。生産者へ積極的に質問するバイヤーも多く、活発な意見交換が多数見受けられた。

大阪視察

岡山視察

高知視察

宮崎視察

地域食材展示商談会

地域食材販路開拓
シンポジウム

ポータルサイト

■当日の様子



「日本のひなた 宮崎県」産地視察ツアー

2017年12月7日(木)、12月8日(金)

■開催概要

視察地	宮崎県 (西都市、児湯郡川南町、宮崎市、小林市、西諸県郡高原町)
主催	リッキービジネスソリューション株式会社
協力	宮崎銀行、宮崎太陽銀行、宮崎県
参加事業者	計18社(視察：9社、食材提案会：9社)
参加バイヤー	10社12名 恵比寿 笹岡 株式会社 可不可 サッポロビール 株式会社 株式会社 シーライン東京 株式会社 ちゃらり メゾン・ド・ミナミ MonnaLisa(レストラン モナリザ) ロイヤルホスト 株式会社 今治国際ホテル 株式会社 阪急阪神ホテルズ・第一ホテル東京 株式会社 阪急阪神ホテルズ・第一ホテルアネックス
【趣旨】	宮崎県産食材を外食バイヤーおよびシェフへPRすることで、 販路拡大や新規開拓のビジネスチャンスを生み出し、 生産者と外食・中食事業者が情報を交換する機会を創出する。
【商談件数】	270件
【今後取引が見込まれる件数】	19件

(※参加バイヤーのアンケートより)

■視察内容(1日目)

事業者名	食材名	場所
地頭鶏ランド日南	みやざき地頭鶏	西都市
サイトーファーム	齋藤牛	西都市
有田牧畜産業	エモー牛	西都市
ゲシュマック	あじ豚	児湯郡川南町

◆『宮崎県食材提案会』 会場： ホテルJALシティ宮崎

宮崎県産の一次産品等を取扱う事業者9社が参加。事業者・バイヤーが自己紹介し、その後商談会を実施。

参加事業者 一覧(9社)

	事業所	食材
1	株式会社 みやざきサンミート季穰	森の奥の季じょん 山牛
2	数押果樹園	キンカン
3	大山食品 株式会社	マーシー
4	有限会社 太陽ファーム	国産ロールキャベツ
5	株式会社 MOMIKI	宮崎黒にんにくうまみたれ Vegan
6	株式会社 yao	ごくトマ
7	有限会社 新垣ミート	綾町産ぶどう豚
8	みやざきブランド推進本部	みやざきワンタッチきゅうり
9	ひむか野菜光房	水耕レタス

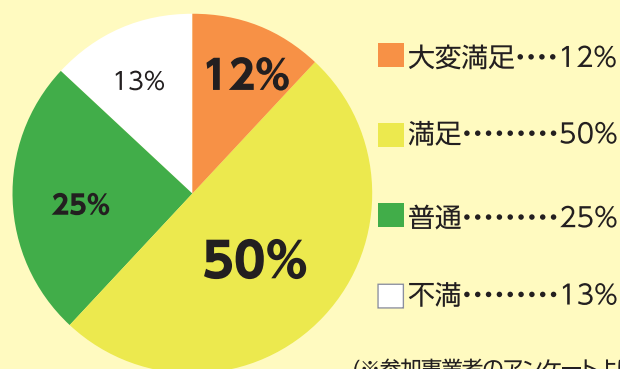
■視察内容(2日目)

事業者名	食材名	場所
やひろ丸	鮮魚	宮崎市
横山果樹園	アボガド	宮崎市
ジャパンキャビア	MIYAZAKI CAVIAR 1983	宮崎市
和食亭 海せん	シロチョウザメ	小林市
中村商店	青果	西諸県郡高原町
反田農園	完熟きんかん たまたま	西諸県郡高原町
ひゅうちゃん農園	日向夏	宮崎市

■参加事業者の声

- ・シェフの皆さんと色々お話しができ、食に対する思いや、宮崎での良い食材を求められていたのが良く伝わった。
- ・少人数での商談会と懇親会で、中身の濃いお話しができた。

食材提案会満足度



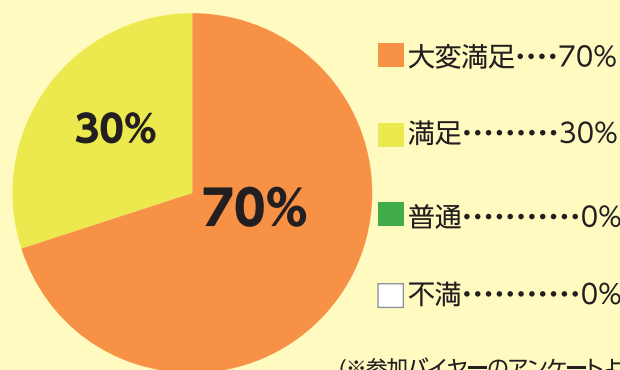
総括

第一部のプレゼンテーションの時間では参加事業者ごとに食材に対する説明・思いを丁寧にアピールしたため参加者の食材に対する理解も深まったように思う。ただ、全員のバイヤーと十分な商談時間がとれなかったことに対する不満の声もあった。

■参加バイヤーの声 ～視察ツアーを通して～

- ・畜産、漁港など幅広い産地の視察ができて良かった。余り知られていない食材も提案していただき、生産者の声もしっかり聞くことができて良かった。
- ・普段お目にかかれない生産者の方とお会いし、生の声を聞くことができた。
- ・見学したことがなかったため、目で見て良さが実感できた。
- ・地頭鶏などは食感、脂の感じがとても美味しく、新鮮な驚きがあった。まだまだ未知なものがあるなと感じた。

ツアー参加満足度



総括

鶏や牛、豚肉の畜産に加え、アボカドをはじめとする高品質な青果等の幅広い視察に対し、参加バイヤーの満足度も高かった。各食材の品質の高さに加え、本視察ツアーの醍醐味である「産地に行くことで初めて知った食材」「生産者の方の食材に懸ける想い」を最大限に感じてもらえた結果である。

大阪視察

岡山視察

高知視察

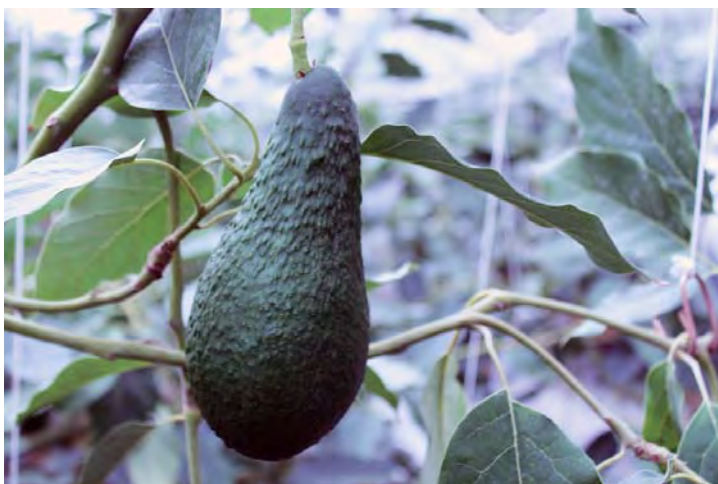
宮崎視察

地域食材展示商談会

地域食材販路開拓
シンポジウム

ポータルサイト

■当日の様子



地域食材展示商談会2018

2018年2月27日(火) 10:00～15:30

開催概要

会場	ホテルグランドパレス ダイアモンドルーム(東京都千代田区)		
主催	リッキービジネスソリューション株式会社		
出展社	50社		
	26道府県：北海道、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県 群馬県、埼玉県、千葉県、山梨県、長野県、静岡県、愛知県 三重県、京都府、兵庫県、鳥取県、岡山県、愛媛県、高知県 福岡県、佐賀県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県		
来場者	468名		
主な来場者 (一部抜粋)	株式会社 オージーフーズ グランドニッコー東京 台場 株式会社 コムサ 株式会社 JP三越マーチャンダイジング 株式会社 大丸松坂屋百貨店 株式会社 高島屋 株式会社 東京會館 株式会社 永谷園ホールディングス 株式会社 ナリタヤ 株式会社 ニュートーキョー 株式会社 八芳園 株式会社 ビー・ワイ・オー 株式会社 ひらまつ 株式会社 三越伊勢丹 三菱食品 株式会社 ロイヤルホスト 株式会社		
	その他 視察参加バイヤーも多数来場		

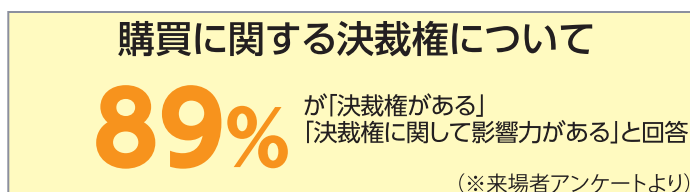
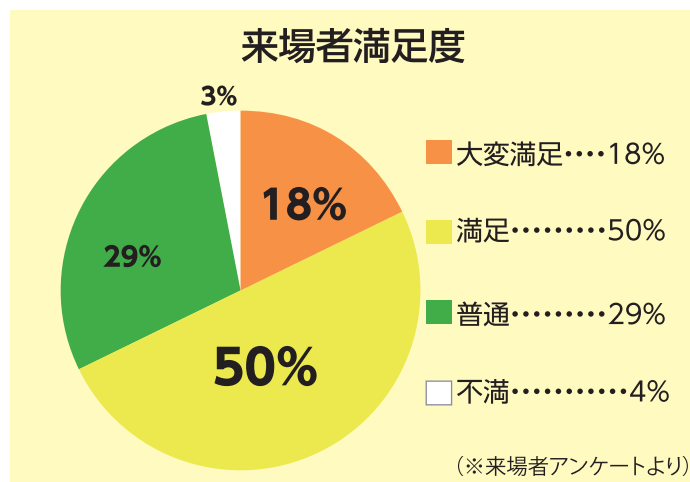
【趣旨】 東京都内で地域食材を展示・PRする商談会を開催し、
地方の農林漁業者と外食・中食事業者との商談の機会を提供する。

【実績】 商談件数 :1,473件
成約件数： 51件
取引に繋がりそうな件数： 447件

(※来場者のアンケートより)

■来場者の声

- ・レベルの高い商品が多く、商品説明も丁寧で、良い出会いとなった。
- ・海、山の幸どちらも充実していた。
- ・全国のまだ知らない食材に出会えて良かった。
- ・こだわりの出展企業、生産者が多い。
- ・地方のまだ流通していない商品を見つけられた。
- ・新規開拓の生産者を探していたので選択肢が増えた。

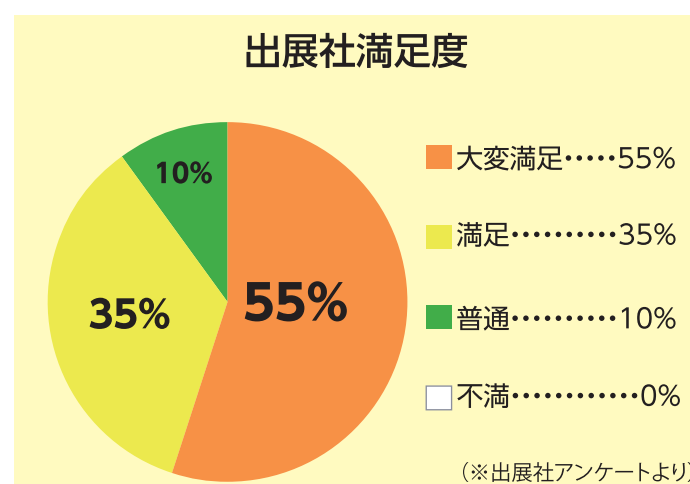


総括

来場者の約7割が「大変満足」「満足」という回答であった。
全国26道府県から50の生産者が出展し、首都圏では珍しい食材が多く出品されたため、当日の商談会も活気があったように思う。新たな出会いのほか、過去に取引をしていたが、この商談会で再会したことにより継続商談のきっかけになったという報告も多数寄せられている。

■出展社の声

- ・来場バイヤーが誠実にブースを訪問していただきとても密の高い商談が他のイベントよりも、できた。
- ・初めて参加して、今まで名刺交換したことがないバイヤーと名刺交換ができ、良かった。
- ・過去に参加した商談会でも、会ったことがない方にたくさんお会いできた。
- ・自社商材を今期から拡大するPRの第一段として良い機会になった。
- ・来場バイヤーの質が良く、きちんと商品を探している方ばかりで良い商談ができた。
- ・ゆっくり商談・説明ができ、内容が濃かった。



総括

出展社の約9割が出展に関して「大変満足」「満足」という回答であった。
来場者数に加え、質の高いバイヤーとじっくり商談ができたことが出展社の満足度の高さにつながった。小口ロットでも対応可能なバイヤー・シェフも多く来場していたため、出展社にとって新たな出会い、販路を見出すきっかけとなった。

■ 出展社一覧(50社)

No	都道府県	企業名・団体名	食材名
1	北海道	株式会社 マノス	どろぶたロース肉
2	青森県	ユウキファーム	林檎
3	青森県	MIKAMI FARM	清水森産 樹上完熟サンふじ（蜜熟）
4	青森県	株式会社 天の川	ブラックベリー 冷凍漬し実
5	岩手県	高源精麦 株式会社	白金豚（プラチナポーク）
6	岩手県	株式会社 岩手ファーマーズミート	牛匠 小形牧場牛
7	宮城県	株式会社 よつばファーム	寒じめ ちぢみゆきな
8	宮城県	あさひな 農業協同組合	セツ森しいたけ（菌床椎茸）
9	宮城県	株式会社 木の屋石巻水産	ミンク鯨赤肉
10	宮城県	株式会社 ヤマナカ	生 帆立貝柱
11	宮城県	一般社団法人 Fish Market 38	気仙沼市唐桑 漁師の鮮魚セット
12	宮城県	有限会社 マルセ秋山商店	鮮ほや（生食用）100 g
13	福島県	株式会社 川俣町農業振興公社	川俣シャモ
14	茨城県	株式会社 ハラキン	茨城県鹿嶋市産 生きくらげ
15	栃木県	高松農園	味恋とまと
16	群馬県	株式会社 プレマ	有機小松菜
17	群馬県	アグリイズム 株式会社	カーリーケール
18	群馬県	大沢農園	下仁田葱
19	群馬県	上州百姓「米達磨-こめだるま-」	有機香り米 プリンセスサリー米
20	群馬県	鳥山畜産食品 株式会社	鳥山牧場産赤城和牛（黒毛和種）
21	群馬県	有限会社 浅間高原麦酒	孺恋パールエール
22	群馬県	福島農園	辛小梅
23	埼玉県	株式会社 おじま自然農園	彩の国 地鶏 タマシャモ
24	千葉県	株式会社 テラ・マードレ	ベビーリーフ チコリミックス
25	千葉県	農事組合法人 New Innovation	千葉県産 長ねぎ

No	都道府県	企業名・団体名	食材名
26	山梨県	農業生産法人 黒富士農場	リアルオーガニック卵
27	山梨県	株式会社 スリーピークス	山梨県産 乾燥サフラン
28	長野県	有限会社 タローファーム	信州太郎ぽーく
29	長野県	信州ナチュラルフーズ	鹿肉
30	長野県	北信濃養蜂場	なごみつ（あかしあ、百花みつ、りんご）
31	静岡県	富士養鱒漁業協同組合	にじますフィーレ
32	愛知県	小林クリエイト 株式会社	リーフレタス
33	愛知県	サンエッジ 株式会社	有機農産物各種
34	愛知県	高香園	香りと風味が引き立つ「製菓用抹茶」
35	三重県	有限会社 玉城アクトファーム	玉城豚
36	京都府	こと京都 株式会社	冷凍カット九条ねぎ
37	兵庫県	株式会社 嶋本食品	金猪豚（いのぶた）
38	兵庫県	株式会社 川岸畜産	神戸ビーフ（ヘレ、ロースなど）
39	兵庫県	有限会社 マツエイ・松栄丸	柴山がに（松葉がに）
40	鳥取県	株式会社 あかまる牛肉店	鳥飼畜産の鳥取和牛ロース
41	岡山県	株式会社 ケイエルシステム	まこもたけ（真空パック）
42	岡山県	株式会社 ビナン食販	国産 白きくらげ（乾物）
43	岡山県	株式会社 アーリーモーニング	EIJI MIYAMOTO No.1 ファーストフラッシュ
44	愛媛県	株式会社 宇和島青果市場	甘平
45	高知県	四万十ぶしゅかん 株式会社	四万十ぶしゅかん
46	福岡県	農事組合法人 福栄組合	はかた地どり もも肉（瞬間凍結品：リキッドフリーザー使用）
47	佐賀県	株式会社 有明・潮風ファーム	奇跡のれんこん
48	宮崎県	株式会社 地頭鶏ランド日南	みやざき地頭鶏
49	鹿児島県	有限会社 I・Qファーム	パクチー
50	沖縄県	沖縄ハム総合食品 株式会社	すっぽん（カット肉）

■当日の様子



大阪視察

岡山視察

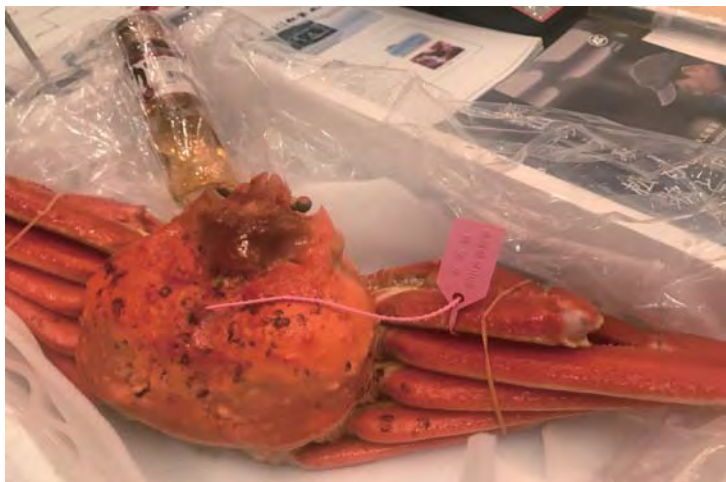
高知視察

宮崎視察

地域食材展示商談会

地域食材販路開拓
シンポジウム

ポータルサイト



地域食材販路開拓シンポジウム

2018年2月27日(火) 16:00~18:30

■シンポジウム内容

会場

ホテルグランドパレス チェリールーム(東京都千代田区)

参加者

112名

I：基調講演

講師：農業生産法人 こと京都 株式会社 山田 敏之 氏
テーマ：『外食分野における地域食材の利用促進について』

II：パネルディスカッション

パネリスト：

株式会社 yougo

田端 豊己 氏

ロイヤル 株式会社

星 亮 氏

株式会社 アーリーモーニング

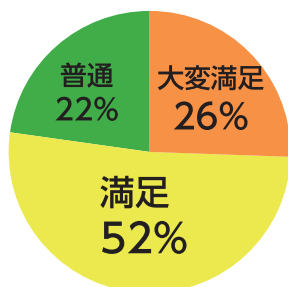
宮本 英治 氏

公益社団法人 岡山県産業振興財団

高木 二三男 氏

生産者・バイヤー・シェフ・自治体という様々な視点から、地域食材の販路拡大に向けた事例や課題についてお話をいただきました。

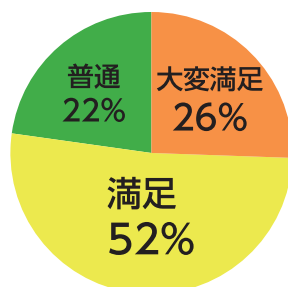
Q1. シンポジウム全体を通してご参加いただき、いかがでしたか？



- ・各分野に携わる人の生の話が聞け、大変有意義だった。
- ・全国レベルで活躍されている方のお話や会話を通してどのくらい頑張らないと追いつけないのかを自覚できた。これは大きな収穫だった。
- ・生産者、仕入れ業者、シェフの方々からのさまざまな視点でのお話がためになった。



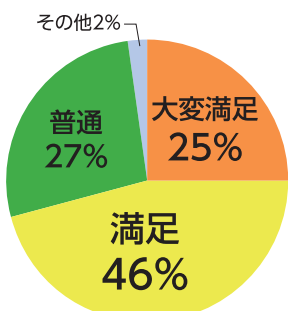
Q2. 基調講演はいかがでしたか？



- ・生産者と卸業社のやりとり、兼ね合いについて、非常に共感できることが多かった。
- ・消費者を見すえた生産、営農活動が最も大切であると感じた。
- ・地域食材の活用についての話を聞くことができ良かった。



Q3. パネルディスカッションはいかがでしたか？



- ・直販する中での悩み等をピンポイントのヒントを得た。
- ・多方面(生産、流通、販売、消費)の苦労話や、共通の課題等解決に向けて考えられていることが共鳴できた。
- ・様々なパネラーの分野別の話が聞ける良い機会となった。



ポータルサイト 『地域食材.miru』

■ 概要

ポータルサイト名 地域食材.miru

開設日 2018年1月22日(月)

サイトロゴ 

サイトURL <https://www.shokuzai-miru.net/>

主旨 生産者の方が手間暇かけて育てた「こだわりの食材」の情報を公開し、一次生産者の食材情報だけでなく、Facebookと連動させることで旬な食材の出荷状況等、タイムリーな情報を発信する。
また、バイヤー紹介ページでは、日頃から地域食材を使っているお店の紹介なども行い、『生産者×シェフ』のPRの場としても活用する。

コンテンツ内容 トピックス、出荷食材、食材一覧、生産者の紹介、バイヤーの紹介

サイト画面

トップページ画面





<お問合せ先>

リッキービジネスソリューション株式会社 事業推進グループ 本橋、鈴木、杉山
〒100-005 東京都千代田区丸の内2-2-1 岸本ビル 10階
TEL : 03-3282-7712 FAX : 03-3282-7714 E-mail : area-food@rickie-bs.com